

教育センターだより

令和7年2月4日発行
 北九州市立教育センター
 TEL 641-1775
 FAX 641-1833
 【ホームページ】
<http://www.kita9.ed.jp/educctr/>
 【Eメール】
admin@educctr.kita9.ed.jp

みなさんの学びを応援します！

「教C 寺子屋一休さん」1月活動報告



月日	講師 サークル	行い方 その他	教科等・テーマ ■受講者の振り返り
1月15日 (水)	道徳サークル 「プロジェクトD」	教育センター集合 とリモートを併用	<p>「最後の道徳の授業」～担任が最後に贈る心に残る道徳授業の提案～</p> <p>■教師1年目で道徳の授業が1番苦手なため、この講座を受けました。小学6年生と中学3年生という発達段階によってこんなにも子どもたちの深まり方が違うのだなと思いました。また、導入の工夫や展開前後での発問の工夫を学ぶことができたので、実践したいと思います。</p> <p>■今自分が6年生を担当しており、自分の学級だったらどのように授業を進めるか、発問するかを考えながら講座を受けました。授業の流れ、板書の仕方や発問など、そのようにすればいいのかと思うことがたくさんありました。今回いただいた資料をもとに自分も授業を行ってみようと思いました。</p>
1月15日 (水)	北九州市 中学校音楽 教育研究会	教育センター集合 とリモートを併用	<p>民謡についての講習会</p> <p>■民謡について、なかなか深く学ぶ機会がないので大変勉強になりました。民謡がどのようなものか、また実際にソーラン節を歌う上でどのようなところに気を付けたらよいか、たくさんの事を学ぶことができました。また、リモートでも素晴らしい演奏でしたが、実際にお聴きできなかったのが大変悔やまれます。もし次の機会があれば、リモートではなくセンターで参加したいです。今日学んだことを授業で活用させていただきます。</p>
1月22日 (水)	特別支援 教育授業 研究会	リモート実施	<p>特別支援学校の実践事例</p> <p>■自立活動は、1年間の児童の達成目標を設定し、行われるものです。年間を通して、その目標を達成することができるような授業を考える重要性を改めて感じました。そのためには、他校や他学年の授業実践発表から私自分の学びを深めたり、学級の児童の実態を適切に把握したりしなければ、児童の困難さを克服するための適切な活動の設定が難しいと感じました。新年度の実態把握を次年度は今年度よりも力を入れて頑張っていきたいと思います。</p>
1月22日 (水)	ICTサークルGT	教育センター集合 とリモートを併用	<p>新しい学習支援ツール「Figjam」を使ってみよう!</p> <p>■Figjamについて、詳しく知ることができました。特に、スポットライト機能やカメラ機能など、使いこなせるようになっていきたいです。スカイメニューのような形で使っていくことができるのではないかなと思いました。勉強していきたいと思います。</p> <p>■他者参照をする場面を改めて考えていきたいと思いました。また、個別最適な学びと協働的な学びを1時間にどのように取り入れるのか考えていきたいです。</p>



2月18日(火) 最終回の明日+は…年度末へ、ラストスパート!!

20日(木) 「学級をしめくくるポイントと新学期に向けて」

「明日に+(プラス)オンライン」とは……

○ 指導主事によるアイデア提供と参加者の意見交流をTeamsで実施

○ 時間 16:15～16:45(30分程度)

○ 対象 新採教職員～三年次教職員(栄養教諭・養護教諭も含む)、新任講師

※ 上記以外で参加希望者がいる場合は、管理職から教育センターに、ご連絡ください。

○ 希望制(参加自由で事前申込み不要)

○ 参加する場合は、学校長の許可が必要

